

# ◆ 令和7年度 岡山市ケアプラン点検実施報告

● 実施事業所数 110事業所 /対象233事業所中

● 実施事例件数 175事例

(内訳)

電話面談	169
対面面談	6

実施期間：R7年7月～R8年3月

## ◆ ケアプラン点検の支援の視点

- 岡山市では、面談を通じてより良いケアマネジメントのあり方を共に学び、市全体のケアマネジメントの質の向上を図ることを目的として、ケアプラン点検に取り組んでいます。
- 本取り組みは、事業所全体のレベルアップを目指し、より多くの事業所およびケアマネジャーに点検の機会を提供するものです。
- 点検は、現在担当しているケアプランを対象とし、事例に基づき第三者の視点から実務に役立つ助言を行います。
- ケアマネジャーが日頃抱える悩みを共有する機会とし、業務の実態把握及び保険者としての支援のあり方の検討につなげます。

## ◆ ケアプラン点検における主な助言内容

- 居住環境（自宅内の動線）、生活リズム、服薬状況、入浴・排泄の状況、介護力など、生活状況について具体的に把握した情報が適切に記載されているかを事前に点検し、電話面談でフィードバックしました。
- 本人の『主訴（困りごと）』『意向（どうなりたいか）』を区別して把握することの重要性について助言し、『意向』を明確にすることで取り組む目標の具体化につながることを説明しました。
- 目標設定について、モニタリング時に評価しやすい具体的な内容となっているか、また本人の自立支援や活動と結びついているかを確認し、必要な助言を行いました。
- 日常生活全般を支援する観点から、本人が主体的に行っている活動やインフォーマルな支援、家族支援等も含めてプランに反映し、日々の生活が見える第2表となるよう助言しました。

## ◆ ケアマネジャーからの声

- 『自立支援に資するケアプラン』がより明確になった。
- アセスメントや意向を聞き取ることの大切さが分かった。
- 昨年の助言を参考に取り組んだら信頼関係が構築でき利用者の状態が良くなった。（昨年も要件に該当し今年度の点検も受けられた方）
- 自分のプランを振り返る機会となり、自分では気が付かなかった視点での助言が参考になった。
- 記録がきちんとできているなど、良かった点について伝えてもらったので自信を持てた。

## ◆ ケアプラン点検の成果と今後

岡山市では、近年、「アセスメント」をテーマにケアプラン点検を実施してきました。その結果、多くの事業所において課題分析標準項目（23項目）を踏まえた情報収集が促進され、ケアマネジャーの皆様のアセスメント力、アセスメントの質の向上を確認することができました。

令和7年度は、運営基準に沿った一連の記録やアセスメントが適切に行われている事例については、これら基本的なケアマネジメント部分の助言を省略しました。そのうえで、利用者本人が取り組む目標や主体的に行う活動についてケアマネジャーとともに検討しながら、自立支援に向けたケアプラン作成の助言を行いました。

今後も、ケアマネジャーの皆様とともに、利用者の自立支援に資するより良いケアマネジメントの実現に向けた取り組みを進めていきます。